

平成 25 年度事業報告

1 事業の概要

移行初年度の平成 25 年度の事業については、新しい定款に基づいて策定した事業計画書に沿って、以下の通り実施した。

全体の概況は平成 24 年度と比較して大きな変化はなく、決算の状況も概ね良好で若干の黒字であった。

公益目的支出計画も確実に遂行できており、一般財団法人へ順調に第一歩を踏み出すことができた。

1. 鉄道技術の研究開発成果の普及

鉄道総研の研究開発成果を普及するため、実施した事業の概要は次のとおりである。

(1) 定期刊行誌の企画、編集、頒布等の事業

- ア 鉄道総研報告(SH)の企画編集、刊行、頒布(月刊)
 - イ RRR(鉄道総研レビュー)の企画編集、刊行、頒布(月刊)
 - ウ Quarterly Report of RTRI の企画編集、刊行、頒布(季刊)
 - エ 海外鉄道技術情報(WRT)の企画編集、発行、Web 掲載及び販売(季刊)
 - オ Newsletter の製作、発送及び Web 掲載と Web 管理業務(季刊)
 - カ 構造物に関する設計標準等図書の販売(不定期)
- 適正検査等の図書の販売は(株)テスに移管した。

刊行誌の略称	単位	平成 25 年度	平成 24 年度
SH	部(月平均)	1, 186	1, 238
RRR	〃	3, 370	3, 420
QR	部(季平均)	550	580
WRT	〃	256	270
News letter	〃	1, 000	1, 000
図書の販売			
基準図書関係	部	5, 574	3, 819
わかりやすい鉄道技術	部	4, 360	4, 340

(2) 技術講座、月例発表会、講習会等の開催事業

- ア 鉄道技術講座の開催
- イ 鉄道総研月例発表会の企画及び実施
- ウ 鉄道総研講演会の開催
第26回鉄道総研講演会は平成 25 年 11 月 13 日に「鉄道を支えるメンテナンス技術－経年劣化の評価と克服－」と題して開催した。
- エ 技術基準講習会等の開催
適正検査員講習会を平成 25 年 4 月及び 7 月に開催した。
- オ 研究委員会の開催

「高速車両用輪軸に関する研究委員会(車両設計法見直しに関する検討会を含む)」を開催した。

事業の略名	講座数・受講者数等	平成 25 年度	平成 24 年度
鉄道技術講座	講座数	29	27
	受講者数	1, 589	1, 526
月例発表会(東京9回、大阪2回開催)	出席者数	954	1, 022
総研講演会	〃	632	452
適正検査員講習会	受講者数	94	100
高速車両用輪軸に関する研究委員会 (車両設計法見直しに関する検討会)	幹事会	2	2
	委員会	2	2
	検討会	4	0

2. 鉄道技術の研究開発の支援

鉄道総研の研究活動を支援するため、実施した事業の概要は次の通りである。

ア 図書室の管理

図書の選書、受け入れ、貸出、レファレンス、複写サービス等を実施した。

イ 技術文献の収集検索

鉄道技術に関する情報を収集するとともに、鉄道総研、JR各社及び関係機関からの要請を受け、文献の検索等を実施した

ウ 鉄道技術文献のデータベース入力及び管理

データ類	単位	平成 25 年度	平成 24 年度
鉄道総研発行誌	件	642	634
鉄道関係雑誌	〃	17, 657	18, 246
研究成果報告類	〃	2, 944	2, 879
本文読み込み	P	80, 160	123, 866

3. 国内外の鉄道及び鉄道技術の調査

「世界の鉄道及び鉄道技術の調査・収集・公開事業」(公益目的支出計画:継1)として、世界の主要なメディアから、最新の鉄道及び鉄道技術情報を調査・収集し、研友社のホームページに掲載するとともに、希望者に電子メール送信により無償提供した。

4. 鉄道技術等に関する調査研究の助成事業

「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」(公益目的支出計画:継2)として、次の2件を実施した。

ア 鉄道と自動車の社会的費用に関する研究

イ 鉄道用高安全ソフトウェアに関する研究

なお、平成 24 年度の研究成果の本文を鉄道総研(図書室)に寄贈し、ダイジェスト版を Annual Review として発行し、関係機関に配布した。

5. その他事業

(1) 調査事業

ア 海外鉄道事故情報に関する調査分析

約 200 件を検索収集し、その内110件をデータベースに登録した。

イ 先端技術動向に関する調査分析

主要国の交通政策やプロジェクトについて調査分析を行った。

ウ 委託された調査

民間企業から海外の鉄道技術に関する調査を受託し実施した。

(2) 翻訳事業

ア 海外鉄道技術文献・雑誌の目次翻訳及び編集、発行

表題について例年の通り実施した。

イ 鉄道国際規格の翻訳

欧州規格、欧州鉄道庁 ERA の TSI の適用ガイド、国際規格等の英文和訳を行った。

ウ 国内鉄道基準等の英訳

鉄道構造物等設計標準・同解説(耐震設計)の和文英訳を行った。

エ 委託された翻訳

鉄道総研から個別に 28 件の翻訳事業を受託し実施した。また、他の機関から「鉄道に関する技術基準(運転編)」の和文英訳を受託し実施した。

オ 外国語校閲及びネイティブチェック

表題について例年の通り実施した。

(3) その他

ISO/TC269 総会(国際会議)の運営補助作業を受託し実施した。

6. 一般財団法人へ移行に伴う記録等

内閣府の指導文書に基づき「移行認可申請書類及びその根拠となった資料」について整理し保存するとともに、昭和 23 年設立以来の歴史を整理して『研友社のあゆみ』を編集・刊行した。

2 庶務事項

1. 登記及び届出

(1) 登記

評議員登記	平成 25 年 7 月 12 日
代表理事登記	同
理事登記	同
監事登記	同

(2) 届出

公益目的財産額の確定	平成 25 年 6 月 24 日
------------	------------------

